

## 2014 アートマイル国際交流壁画共同制作プロジェクト 報告書

日本学校名[ 観音寺市立観音寺小学校 ] 担当教諭名[ 木谷 厚子 ] ( 若年教員チーム 10名 )  
 交流相手国[ スリランカ ]  
 海外学校名[ Sabaragamuwa University ] 担当教諭名[ 小松 彩花(JICA) ]

■実施教科・時間数について教えてください。

	教科	単元名	時間数
アートマイルに関連した 実施教科・時間数	若年教員研修	アートマイルで世界とつながる	15

■作品について教えてください。

題 (テーマ)	地域・国の誇り
絵に込めたメッセージ	それぞれの地域や国の文化を誇れるものとして見直し、選び、表現した。祭り・食・名所など、お互いの自慢が対称になるような構図になっている。



■今回の取り組みの成果と課題はどういった点でしょうか？

成 果	課 題
<ul style="list-style-type: none"> <li>・若い先生方が実際にアートマイル活動に参加することで、国際交流に対する手順や技術等での不安が少なくなった。</li> <li>・念願であった学校でのスカイプ交流ができるようになり、遠いスリランカが身近に感じられた。</li> </ul>	相手校の先生が日本人であり、日本語を学ぶ学生であったので思いや願いはわりとスムーズに通じたが、反面、英語を使う機会が少なかった。

■アートマイルに取り組む前と比べて相手国や世界に対しての意識はどう変わりましたか？

児童生徒の意識の変化	教師の意識の変化
<ul style="list-style-type: none"> <li>・これまで国の位置しか知らなかったスリランカのことについて、調べたり教えてもらったりしたので、以前より身近な国となった。多くの宗教と習慣の違いに驚いたり、よく似た考え方に気付いたりできた。</li> <li>・日本部分の絵として何を描くかと考えた時に、やはり大人でも地域や国の自慢を見直して選ぶことが分かった。</li> </ul>	日本の文化や言葉を知りたいと学んでいる学生たちがたくさんいることに驚いた。そんな日本や地域を教師自身をもっと誇りに思い、発信できるように、いろいろなことに興味を持ち、調べたり体験したりしていきたいと感じた。

■主な活動の流れを教えてください。

場面	時期	活動内容	児童生徒の反応	実施教科等
自己紹介	8月	・アートマイル活動の説明 ・自己紹介ビデオ、学校紹介ビデオの作成	・ビデオ作成の技能を身に付けることができた。相手意識を持って、ビデオ内容を考えることができた。	夏休み
テーマ学習	9月～11月	・ペア決定 ・自己紹介カードの作成、送付 ・TV会議でお互いに自己紹介 ・フォーラム等でお互いの文化紹介	・ペアを決めると相手意識をもって手紙を読んだり、カードを書いたりできた。 ・相手が日本を学んでいることもあり、お互いにとても興味をもってTV会議ができた。	放課後
構図決定	10月	・TV会議でテーマ決定 ・フォーラムで構図相談	・壁画に何を描きたいかを取材を通して探した。相手に一番知ってもらいたいのは、地域や日本の自慢であった。	放課後
壁画制作	12月	・観音寺市の自慢紹介ビデオ作成 ・TV会議でお互いの文化や習慣について質疑応答 ・フォーラムで壁画内容の説明	・壁画の絵だけを見ても相手に伝えたいことが十分に分かってもらえないということで、壁画内容の紹介を現地に行きビデオ撮りした。	放課後 冬休み
鑑賞・振り返り	3月	・小学校の全校集会で壁画紹介 ・学校玄関・吹き抜け部分に展示	・相手国に送る前と完成した作品を全校の前で紹介した。「すごい！」と子どもたちに驚いてもらって満足そうであった。	放課後

■学習目標(つけたい力)と成果(ついた力)について教えてください。

「目標」先生が指導に当たって重視したことをABCで記入 (A:特に重視した B:重視した C:特に重視しなかった)

「成果」先生の手応え (5:とても身についた 4:身についた 3:どちらともいえない 2:あまり身につかなかった 1:身につかなかった)

学習目標・つけたい力	目標	成果	成果についてそう感じた場面・理由
自文化の理解	A	4	何を描こうか調べたり、ビデオを作成したりする中で、よさを再発見することができた。
異文化の理解	B	4	相手のレポートに対する返事を書くために、相手国について調べることができた。
コミュニケーション力 (説明・共感・英語)	A	4	TV会議が5回実施できた。
情報活用能力 (情報収集・発信)	A	4	ビデオ作品を二人一組で3種類作った。作成技能も高まった。
人間関係をつくる (学級内・交流相手)	B	4	交流パートナーを決めたので、相手意識をもって交流できた。
協働する力 (役割分担・協力)	B	5	ビデオ作品を二人一組で3種類作った。
学習を追究する意欲	B	4	地域について興味関心が高まった。
表現力 (伝えたいことを絵で表す)	B	4	伝えたいことを絞った。
作品を鑑賞する力	B	4	シンメトリーな構図に合わせてくれていることに驚いた。